

2019 年度

東京藝術大学

大学院映像研究科（博士後期課程）

映像メディア学専攻

学生募集要項

東京藝術大学

目次

1 募集概要

1-1 大学院映像研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻について	1
1-1-1 概要	1
1-1-2 修了要件	1
1-1-3 学位	1
1-1-4 入学者選抜について	1
1-2 大学院映像研究科（博士後期課程）アドミッション・ポリシー	2
1-3 募集人員	2
1-4 出願資格	2
1-5 標準修業年限	3
1-6 指導教員	3

2 出願方法

2-1 出願手順	4
2-2 「インターネット出願サイト」の操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先	4
2-3 出願期間	4
2-4 インターネット出願登録前の確認及び準備	5
2-5 インターネット出願登録	6
2-6 入学検定料の支払い	7
2-7 必要書類の郵送	9
2-8 受験票の印刷	10
2-9 東京藝術大学内の他の大学院との併願について	10
2-10 障害を有する志願者の事前相談について	10

3 入学試験の判定方法及び内容・日程等

3-1 判定方法	11
3-2 第1次試験（書類審査）	11
3-2-1 第1次試験内容	11
3-2-2 第1次試験合格者発表日時	11
3-3 第2次試験（口述試験）	12
3-3-1 第2次試験内容	12
3-3-2 第2次試験日時	12
3-3-3 第2次試験集合同所	12
3-3-4 最終合格者発表日時	12
3-4 TOEFL又はTOEICの成績証明書（スコア）の提出	13
3-4-1 概要	13
3-4-2 提出を要する成績証明書	13
3-5 論文・映像作品・ポートフォリオの提出及び返却	14
3-5-1 提出について	14
3-5-2 返却について	14

4 入学試験の実施方法

4-1 受験における注意事項	15
4-2 入学試験会場	15
4-3 合格者発表	16
4-3-1 第1次試験合格者発表日時及び発表場所	16
4-3-2 最終合格者発表日時及び発表場所	16
4-3-3 最終合格者への入学手続書類の郵送	16
4-3-4 合格者発表に関する注意事項	16

5 入学手続等

5-1 入学手続	17
5-1-1 手続日時	17
5-1-2 入学金等の支払い	17
5-2 最終合格した外国人留学生への注意事項	18
5-3 入学試験情報の開示請求	18
5-4 個人情報の取扱いについて	19
5-5 大学院映像研究科（博士後期課程）入試説明会の実施について	19

1 募集概要

1-1 大学院映像研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻について

1-1-1 概要

映像表現と技術革新が相互に牽引して発展する今日、映像に関する幅広い知識を有機的に結びつけられる芸術家、研究者が求められている。映像メディア学はそれに応えるものとして、映像を用いて同時代性の高い表現を追求すること、表現手法や基盤技術を開拓することを中心課題とする分野である。また学問への社会的要請として、映像が文化の中で担ってきた役割を明らかにして将来の発展の可能性を示すこと、従来は創作者の経験にとどまっていた知見を公的で共有可能な知識にすることが期待されている。東京藝術大学大学院映像研究科は創作の現場を持つ特色を生かし、理論と実践の両面から研究を深める環境を整えている。修士課程で映画専攻、メディア映像専攻、アニメーション専攻を担当する教員が、博士後期課程では一つの映像メディア学専攻に集まって講義と演習を行う。個々の学生に対しては、主任指導教員と副主任教員が継続して指導にあたる。学年の進行に応じて研究会発表やサーベイ論文提出を行い、活動業績に基づく予備審査を経て博士論文を提出するプログラムを用意している。博士論文の提出に向けては、大きく分けて理論中心の研究手法と、実践中心の研究手法を取ることができる。理論中心の研究手法は、従来から行われているように、論文によって成果を示すものである。実践中心の研究手法は、作品の展示や上映の形で成果を発表し、相補的な関係にある論文と合わせて研究成果とするものである。実践中心の研究手法は近年、特に芸術分野の博士課程で世界的に広まりつつある。いずれの場合も複合的な分野の性質を反映して、研究科外の専門家を含む委員会を設けて審査を行う。これまでの修了者は、大学教員、独立した研究者、アーキヴィストなど専門性の高い仕事に携わっている。

1-1-2 修了要件

本研究科（博士後期課程）に3年以上在学、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び試験に合格すること。

※研究内容によっては論文審査に加え、作品審査を行う場合もある。

1-1-3 学位

本研究科（博士後期課程）映像メディア学専攻を修了した者には、「博士（映像）」又は「博士（学術）」の学位を授与する。

1-1-4 入学者選抜について

博士後期課程在籍中に、高度な研究を継続的に行う資質を判断するために、これまでに芸術活動を行ってきた者にとっては、課程入学以前に制作された作品の質を評価し、能力の有無をみる。

また、研究者においては、論文あるいは著作等の研究成果を評価するとともに、継続的な研究を遂行できるためのコミュニケーション能力の有無をみる。

なお、入学志願者は具体的な研究計画の提出が求められる。

1-2 大学院映像研究科（博士後期課程）アドミッション・ポリシー

大学院映像研究科は創作の現場を持つ特色を生かし、理論と実践の両面から研究を深めることのできる人材を求めている。入学試験にあたっては、これまでに行ってきた活動を総合的に判断し、みずから研究活動を展開して成果に結びつけることのできる能力を評価する。

1-3 募集人員

専攻	研究領域	募集人員
映像メディア学	映像メディア	3

1-4 出願資格

本研究科（博士後期課程）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者（2019年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
2. 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2019年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2019年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（2019年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
5. 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（2019年3月までに学位取得見込みの者を含む。）
6. 外国の学校、出願資格4の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の実力があると認められた者（2019年3月までに修士の学位に相当する学位取得見込みの者を含む。）
7. 文部科学大臣の指定した者
 - ①大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - ②外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
8. 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの

(注) 出願資格7又は8により出願を希望する者には、個別に出願資格審査を行うため、「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/fnm/application/>)」よりダウンロードした申請書及

び本研究科が指定した書類等を 2018 年 10 月 31 日（水）17:00 までに大学院映像研究科教務係へ提出すること。

1-5 標準修業年限

3 年

1-6 指導教員 (2018 年度)

専攻	研究領域	指導教員	
映像メディア学	映像メディア	教授	磯見 俊裕
		教授	伊藤 有壺
		教授	岡本 美津子
		教授	桂 英史
		教授	桐山 孝司
		教授	黒沢 清
		教授	坂元 裕二
		教授	諏訪 敦彦
		教授	筒井 武文
		教授	長瀧 寛幸
		教授	畠山 直哉
		教授	布山 タルト
		教授	榎井 省志
教授	山村 浩二		

2 出願方法

2-1 出願手順

本研究科（博士後期課程）の出願手続は、インターネット出願である。以下1の確認と準備を実施し、以下2，3の手続を指定された期間内に行って、以下4のとおり必要書類を郵送すること。郵送された書類により出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となる。出願が受理されると、以下5のとおり「インターネット出願サイト」から受験票が印刷できるようになる。

- ・入試情報サイト URL <http://admissions.geidai.ac.jp/>
- ・インターネット出願サイト URL <http://e-apply.jp/e/geidai-net/>

1	インターネット出願登録前の確認及び準備 (5頁参照)	
2	インターネット出願登録 (6頁参照)	「入試情報サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスし、必要情報を登録すること。
3	入学検定料の支払い (7頁参照)	上記2の完了後、「インターネット出願サイト」から入学検定料の支払手続を行うこと。
4	必要書類の郵送 (9頁参照)	上記3の完了後、「インターネット出願サイト」及び「入試情報サイト」から必要書類を印刷し、他の必要書類とともに本研究科に郵送すること。
5	受験票の印刷 (10頁参照)	出願資格が確認されて出願が受理されると、「インターネット出願サイト」から受験票が印刷できるようになる。志願者各自が印刷して受験時に持参すること。

2-2 「インターネット出願サイト」の操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ「学び・教育」サポートセンター

電話：0120-202-079（出願期間中は24時間対応）

メール：cvs-web@disc.co.jp

※受験に関する質問は以下に問い合わせること。

東京藝術大学大学院映像研究科教務係


電話：050-5525-2675（平日9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く。）

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせること。

2-3 出願期間

インターネット出願登録期間	2018年11月28日（水）10:00から 2018年12月4日（火）23:59まで
入学検定料支払期間	2018年11月28日（水）から 2018年12月5日（水）まで
郵送による必要書類提出期間 （消印有効期間）	2018年11月28日（水）から 2018年12月5日（水）まで

2-4 インターネット出願登録前の確認及び準備

<p>パソコン等の動作環境の確認</p>	<p>パソコンでの Web 出願では次の Web ブラウザを使用すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Internet Explorer 11 以降 ・Microsoft Edge ・Google Chrome 51 以降 ・Mozilla Firefox 50 以降 ・Apple Safari 8 以降 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する可能性がある。複数のタブでの同時申込操作はしないこと。</p> <p>※スマートフォン、タブレットは非推奨</p>	
<p>メールの設定</p>	<p>志願者が登録したメールアドレスに no-reply@e-apply.jp からメールが以下のとおり 4 回送信されるため、あらかじめ受信できるように設定しておくこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願登録時のテストメール ・インターネット出願登録完了時の自動返信メール ・入学検定料支払手続完了時の自動返信メール ・受験票の印刷が可能になった際の通知メール 	
<p>写真の用意</p>	<p>脱帽、上半身、正面向、背景なし、出願前 3 か月以内に撮影したカラー写真データ (2 MB まで) を用意すること。</p> <p>(右の画像を参考にして撮影すること。)</p> <p>※使用できない写真の例</p> <p>不鮮明なもの、背景が暗いもの、顔が横向きのもの、複数名で写っているもの、画像に加工を施しているものなど。</p>	
<p>出願資格を証明する書類</p>	<p>9 頁参照の上、出願に必要な書類はあらかじめ用意しておくこと。</p>	
<p>封筒の用意</p>	<p>必要書類提出に使用するため、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) を用意しておくこと。</p>	
<p>用紙の用意</p>	<p>「インターネット出願サイト (http://e-apply.jp/e/geidai-net/)」及び「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/)」から必要書類を印刷できるよう A4 サイズ、白色の用紙を用意しておくこと。</p>	

2-5 インターネット出願登録

2-5-1 手順

インターネット出願登録期間（4頁参照）内に「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/>）」トップページの「Web出願」から「インターネット出願サイト（<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>）」にアクセスし、出願に必要な情報を登録すること。

「インターネット出願サイト（<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>）」にアクセス



トップページにある「映像研究科の出願手続を行う」をクリックすること。



志望先の選択

志望課程・志望する専攻を選択し「次へ」進むこと。



留意事項

内容を確認の上「次へ」進むこと。



写真のアップロード（5頁参照）

- ・「写真選択」をクリックして、写真を選択する。
- ・その写真で良ければ「切り抜く」をクリックする。



志願者情報，現住所，本籍又は国籍等，受験時の連絡先

必要事項を入力し「次へ」進むこと。

- ・メールアドレスの登録について

「テストメール送信」を必ず行い、指定したメールアドレスに確認メールが届いているかどうか確認すること。



指導を希望する教員，学歴，職歴，賞罰，免許・資格

必要事項を入力し「次へ」進むこと。

なお「指導を希望する教員」入力の際は3頁を参照すること。



入学検定料免除制度

該当項目がある場合はチェックを入れ、該当しない場合は何も入力せずに「次へ」進むこと。



申込内容の確認

入力内容に誤りがないか確認し、誤りがなければ「上記内容で申込みする」をクリックすること。



出願登録の完了

画面に受付番号が表示されたら登録は完了となる。

- ・指定したメールアドレスに受付番号が記載された登録完了メールが届いているかどうか確認すること。
- ・受付番号は、出願内容の確認，入学願書の印刷等で必要となるため，登録完了メールは入試終了まで大切に保管すること。

2-5-2 インターネット出願登録に関する注意事項

- ・受付番号は受験番号ではないため注意すること。
- ・インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正はできないため注意すること。
- ・インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の 23:59 までに入学検定料の支払手続きが行われなかった場合、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが削除されるため注意すること。
- ・写真は、出願写真として適切でないと判断された場合、再提出になる場合がある。

2-6 入学検定料の支払い

2-6-1 入学検定料

金額：36,000 円（支払方法によって別途振込手数料が必要な場合がある。）

2-6-2 支払手順

インターネット出願登録完了後、以下いずれかの手順で入学検定料の支払手続きに進むこと。

- ・インターネット出願登録完了後、「入学検定料の支払いを行う」をクリックする。
- ・支払内容を確認し、支払方法を選択して、支払期間内に入学検定料の支払手続きを行う。

2-6-3 入学検定料支払期間

2018 年 11 月 28 日(水)～2018 年 12 月 5 日(水)

※インターネット出願登録を完了した日を含む4日以内の 23:59 までに入学検定料の支払手続きが行われなかった場合、出願登録されたデータはキャンセルとみなされ、データが削除されるため、その前に支払手続きを完了すること。ただし、インターネット出願登録完了日が以下の場合は、支払期間最終日が支払期限日（2018 年 12 月 5 日(水)）となるため注意すること。

2018 年 12 月 3 日（月）～2018 年 12 月 4 日(火)

2-6-4 支払方法

支払方法	取扱金融機関等
コンビニエンスストア	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ(Loppi)/ファミリーマート (Fami ポート)/サークル K・サンクス(K ステーション)/デイリーヤマザキ、スリーエフ/セイコーマート (クラブステーション)
クレジットカード	MUFGCARD/DC/UFJ/NICOS/VISA/Master Card/JCB/AMERICAN EXPRESS
郵便局・銀行 ATM	Pay-easy 対応 ATM
ネットバンキング	Pay-easy 対応ネットバンキング/ジャパネット銀行/楽天銀行/住信 SBI ネット銀行/じぶん銀行

※Pay-easy 対応な金融機関及び ATM については、下記 URL を参照すること。

※Pay-easy が使える金融機関 <http://www.pay-easy.jp/where/index.html>

2-6-5 入学検定料の支払いに関する注意事項

- ・支払手続完了メールが届いていることを確認すること。このメールは、入試終了まで大切に保管すること。
- ・2019年3月に本学大学院研究科（修士課程）修了見込の者は支払不要である。
- ・国費外国人留学生は支払不要である。ただし、「国費外国人留学生在籍証明書」を在籍する大学から発行してもらい提出すること。
- ・入学検定料の支払手続が完了すると、入学願書等の必要書類が印刷できるようになる。
- ・クレジットカード決済で支払う場合は有効なカードを用意すること。カード名義は志願者本人でなくてもかまわない。
- ・クレジットカードでの支払いができない場合は、他のカードで決済するか別の決済手段で支払うこと。

2-6-6 入学検定料免除制度

2011年3月に発生した東日本大震災、2016年4月に発生した熊本地震、2018年7月に発生した平成30年7月豪雨において被災した志願者に対し、進学機会の確保を図る観点から入学検定料免除の特別措置を実施する。

・提出書類

- 入学検定料免除申請書（本学指定様式）
- 罹災証明書等の写し（市区町村等が発行）

・注意事項

- インターネット出願登録は、免除の結果が決定した後に行うこと。
- 詳細は以下を確認すること。

東日本大震災又は熊本地震

「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/undergraduate/youshiki2/kenteiryoo/>）」

平成30年7月豪雨

「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/undergraduate/youshiki2/nishinohon-menjo/>）」

・問い合わせ先

東京藝術大学学生課入学試験係

電話：050-5525-2075／ファクス：03-5685-7763

2-6-7 入学検定料の返還

次の場合を除き、いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しない。

- ・入学検定料の支払手続を行ったが、必要書類を提出しなかった場合
- ・入学検定料の支払手続を行ったが、出願が受理されなかった場合

返還請求する場合は、本学指定様式「検定料返還請求願」を「入試情報サイト

（<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>）」よりダウンロードし、必要事項を記入の上、次の送付先に郵送すること。

・郵送先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学戦略企画課経理係

・注意事項

- 本学から志願者への返還金額は振込手数料を差し引いた額となる。
- 入学検定料支払時に発生した手数料は返還対象外である。
- 「検定料返還請求願」受領後、返還金の振込まで通常約2～3ヶ月かかる。
- 「検定料返還請求願」の提出期限は2019年3月31日（消印有効）とする。期限まで提出がない場合、入学検定料は返還しない。

2-7 必要書類の郵送

2-7-1 手順

入学検定料の支払手続完了後、「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」及び「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」から必要書類を印刷し、必要事項を記入の上、その他の必要書類とともに本研究科に郵送すること。

2-7-2 郵送期間（提出期間）

2018年11月28日(水)～2018年12月5日(水)(消印有効)

2-7-3 必要書類

入学願書	「インターネット出願サイト (http://e-apply.jp/e/geidai-net/)」からA4サイズ、カラーで印刷すること。
写真票	
志望研究調書	「入試情報サイト (http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/)」から指定様式をA4サイズで印刷し、必要事項を記入すること。
言語に関する自己評価書	
入学手続書類送付用宛名ラベル	
大学院修士課程 成績証明書	出身大学長（研究科長）が証明したものを用意すること。ただし、本学大学院研究科（修士課程）在學生及び修了生は不要。
大学院修士課程修了（又は修了見込）証明書	
その他の必要書類	次に該当する場合は、それぞれの書類を提出すること。 <ul style="list-style-type: none">・国費外国人留学生は、在籍している大学が発行する「国費外国人留学生在籍証明書」を提出すること。・各証明書と現在の姓が異なる場合は、改姓の事実が確認できる証明書等（戸籍抄本等）を提出すること。・成績証明書について、（編入学などにより）2年間の大学院教育を2つ以上の学校にまたがって卒えた場合は、在籍した全ての学校についての成績証明書を提出すること。・日本語以外で書かれた書類には、必ず日本語訳を添付すること。（公的機関が証明したものでなくてもよい。）

2-7-4 郵送方法

- ・必要書類提出に使用する市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意すること。
- ・「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」から「封筒貼付用宛名シート」を印刷し（入学願書を印刷すると同時に印刷される）、角形2号封筒に貼り付けること。
- ・上記の角形2号封筒に必要書類を入れ、提出期間（期間中の消印有効）内に、「書留速達」で以下の送付先に郵送すること。

〒231-0005 横浜市中区本町 4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係

2-7-5 必要書類の郵送に関する注意事項

- ・必要書類の提出は、郵便局の消印が提出期間内のものだけに限り受け付ける。郵便局の消印が上記期間以外のもの、本研究科に直接持参したものについては、いかなる理由があっても受け付けない。
- ・出願手続完了後は、いかなる理由であっても書類の返却は行わない。

2-8 受験票の印刷

2-8-1 手順

出願手続完了後、受験票が「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」から印刷可能となる。(受験票の印刷が可能になった旨メールで通知される。) 志願者自身がA4サイズの用紙にカラーで印刷し、試験当日持参すること。受験票は本研究科から発送しない。

2-8-2 受験票の印刷に関する注意事項

- ・受験票を印刷し、記載内容について必ず確認すること。「インターネット出願サイト (<http://e-apply.jp/e/geidai-net/>)」で登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合は、大学院映像研究科教務係(電話：050-5525-2675)へ連絡すること。
- ・受験票が印刷可能になった旨の通知メールが2018年12月25日までに届かない場合は、大学院映像研究科教務係へ連絡すること。
- ・試験当日は必ずA4サイズの用紙にカラー印刷した受験票を持参すること。

2-9 東京藝術大学内の他の大学院との併願について

本学内の他大学院(美術研究科、音楽研究科、国際芸術創造研究科)の入学試験を受験(併願)して差し支えない。ただし、複数の研究科に合格した場合は入学先を一つに決め、入学を辞退する研究科には「辞退届(様式任意)」を提出すること。

2-10 障害を有する志願者の事前相談について

受験上の特別な措置及び修学に際して特別な配慮を必要とする志願者は、「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/home/hairyu/>)」の「受験上・修学上の配慮申請」のページから受験上及び修学上の配慮申請書をダウンロードして記入し、「医師の診断書」等と併せて、出願前に大学院映像研究科教務係へ提出すること。また、出願後の不慮の事故による負傷等があった場合も、すみやかに相談すること。

3 入学試験の判定方法及び内容・日程等

3-1 判定方法

入学者の選抜は、口述試験及び志願者から提出された TOEFL 又は TOEIC の成績証明書、論文、作品資料等を総合して判定する。なお、課せられた試験（論文等の提出を含む。）を一つでも受験（又は提出）しなかった者は、失格（不合格）となる。試験日時をまちがえた場合も同様である。

3-2 第1次試験（書類審査）

3-2-1 第1次試験内容

志願者は、以下必要書類すべてを提出すること。

提出期限：2019年1月16日（水）16：00 必着

提出方法：郵送（ゆうパック含む）等による送付のみとする。本研究科に直接持参しても受け付けない。

必要書類	注意事項
TOEFL 成績証明書又は TOEIC 成績証明書 (いずれか1つ) (13頁参照)	2017年1月以降に受験した TOEFL 又は TOEIC の成績証明書（スコアシート）。ただし、英語を公用語とする志願者については免除する 場合があるため、事前に大学院映像研究科教務係（電話：050-5525-2675）に問い合わせること。
論文又は映像作品 (いずれか1点) (14頁参照)	・論文 修士学位論文又はこれに代わるもの（著書、訳書や原著論文等） ※提出論文等には「A4判1枚程度の論文要旨」を付けること。 ・映像作品 修士学位作品又はこれに代わる映像作品、あるいは作品内容の分かる映像資料作品1点 ※志願者が演出・脚本・制作・技術等を担当した映像作品については、脚本を添付すること。
ポートフォリオ (14頁参照)	A3判サイズ以内のファイル1冊 志願者のこれまでの活動内容等を判りやすくまとめたもの。 (実作品や現物の提出は不可) 例) 活動履歴の概要、作品等の研究業績、学術論文や著書の内容が分かるもの。商業誌への掲載記事等。
研究計画書	本研究科（博士後期課程）入学後の研究計画を、A4判2枚程度にまとめたもの。

3-2-2 第1次試験合格者発表日時

2019年1月25日（金）14：00（16頁参照）

※合格者には、第2次試験の日程等を発表する。

3-3 第2次試験（口述試験）

3-3-1 第2次試験内容

口述試験 （日本語又は英語）	最初に志願者より各自の研究実績や今後の研究計画等についてのプレゼンテーションを15分以内で行ってもらい、それに引き続いて、口述試験を実施する。 ※口述試験の集合時刻等は、第1次試験合格者発表時（2019年1月25日）に掲示及び「入試情報サイト（ http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/ ）」に掲載する。
-------------------	--

3-3-2 第2次試験日時

2019年2月12日（火）13:00

3-3-3 第2次試験集合場所

横浜校地馬車道校舎1階ホール

3-3-4 最終合格者発表日時

2019年3月1日（金）13:00（16頁参照）

3-4 TOEFL 又は TOEIC の成績証明書（スコア）の提出

3-4-1 概要

- ・本研究科（博士後期課程）の出願において、TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の提出が必要である。本成績証明書を本研究科に提出する月の過去2年以内（2017年1月以降）に受験した TOEFL 又は TOEIC の成績証明書を提出すること。ただし、英語を公用語とする志願者については、提出が免除される場合があるため、事前に大学院映像研究科教務係（電話：050-5525-2675）に問い合わせること。
- ・TOEFL 又は TOEIC 実施団体が発行したオリジナルの成績証明書を提出すること。インターネット上で通知されたスコアを志願者自身がプリントアウトし提出することは認めない。成績証明書の発行にかかる日数は団体によって異なるため予め十分に確認すること。

3-4-2 提出を要する成績証明書

TOEFL 又は TOEIC の成績証明書（いずれか一つ）

3-4-2-1 TOEFL の成績証明書

以下テストのうち、いずれか一つの成績証明書を提出すること。

- ・「TOEFL iBT（インターネット版 TOEFL テスト）」
 - ・「改定版 TOEFL ペーパー版テスト」
 - ・「TOEFL PBT（TOEFL ペーパー版）」
- ※「TOEFL ITP」の成績証明書の提出は認めない。

【予告】

2020年度（来年度）入試においては「TOEFL PBT（TOEFL ペーパー版）」の成績証明書の提出は認めない。

3-4-2-2 TOEIC の成績証明書

以下二つのテストのうち、いずれか一つの成績証明書を提出すること。

- ・「TOEIC Listening & Reading Test」（「公開テスト」「IPテスト」どちらも可）
 - ・「TOEIC Speaking & Writing Tests」（「公開テスト」「IPテスト」どちらも可）
- ※2019年度入試においては「TOEIC Speaking Test」の成績証明書を参考として提出することにより、上記二つのテストのうちのいずれか一つの成績証明書の提出に代えることができる。
- ※「TOEIC Bridge Test」の成績証明書の提出は認めない。

【予告】

2020年度（来年度）入試においては「TOEIC Speaking Test」の成績証明書の提出は認めない。

3-5 論文・映像作品・ポートフォリオの提出及び返却

3-5-1 提出について

3-5-1-1 論文の提出方法

「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「論文・映像作品・ポートフォリオ 貼付用ラベル〈論文・ポートフォリオ用〉」を貼ること。

3-5-1-2 映像作品の提出方法

- ・日本国内の家庭用 DVD プレイヤーで再生可能な DVD-Video 形式（リージョン 2 又はリージョン フリー）で提出すること。HDDVD や Blu-ray Disc などは不可。
- ・ケースには、「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「論文・映像作品・ポートフォリオ 貼付用ラベル〈映像作品用〉」を貼ること。
- ・ディスクには、油性マジックで氏名及び受験番号を記入すること。

3-5-1-3 ポートフォリオの提出方法

「入試情報サイト (<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>)」に掲載されている「論文・映像作品・ポートフォリオ 貼付用ラベル〈論文・ポートフォリオ用〉」を貼ること。

3-5-1-4 論文，映像作品，ポートフォリオ提出時の共通注意事項

- ・受験番号，氏名，連絡先電話番号，提出物の名称（論文，映像作品，ポートフォリオ）を明記した用紙（A 4 サイズ，様式任意）を添付すること。
- ・オリジナルは提出しないこと。紛失，破損等があっても大学では責任を一切負わない。また，安全管理上，支障のある作品等は受け付けない。

3-5-1-5 郵送について

- ・送付先：〒231-0005 横浜市中区本町 4-44 東京藝術大学大学院映像研究科教務係
- ・ゆうパック又は宅配便で送付すること。
- ・本研究科に送る封筒等には、「博士入試作品提出」と必ず朱書きすること。
- ・提出期限（2019 年 1 月 16 日（水）16：00 必着）までに届くように送付すること。提出期限までに提出がない場合は失格となる。
- ・本研究科に直接持参しても受け付けない。

3-5-1-6 論文，映像作品，ポートフォリオに係る著作権について

音楽，映像等，創作した人以外の人がある著作物を利用する際には，著作権者の許諾が必要となり，その著作物を創作した人やその著作権を管理する団体から許可を得なければならない。ただし，受験に際しての提出物としては，通常，支障なしと考えられる。

3-5-2 返却について

- ・返却窓口：大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎 1 階）
- ・論文，映像作品，ポートフォリオの返却は不合格者に限り行い，最終合格者には行わない。
- ・論文，映像作品，ポートフォリオの引き取りは，指定された期間内に本人が行うこと。代理人が引き取る場合は，受験票及び受験者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。
- ・指定期間内に引き取りのない論文，映像作品，ポートフォリオについては，本研究科で廃棄処分する。

4 入学試験の実施方法

4-1 受験における注意事項

- ・本要項以外の試験に関する事項は、試験当日及び第1次試験合格者発表日に、本研究科（横浜校地馬車道校舎）1階通用口掲示板及び「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>）」で発表する。
- ・発表した試験内容や合格者発表についての照会には一切応じない。
- ・第1次試験不合格者は、第2次試験を受験することができない。
- ・携帯電話及び通信機器を備えた電子機器等の使用を禁止する。試験会場内での取扱いについては、監督官の指示に従うこと。
- ・カメラ及び録音機器等の持込及び使用を禁止する。
- ・不正行為があった時は、当該試験を失格とし、以後の受験を認めない。
- ・受験者は指定された集合時刻・集合場所に直接来ること。
- ・遅刻した者に対して、試験時間の延長は認めない。
- ・受験票は必ず携帯すること。紛失又は忘れた時は、すみやかに申し出ること。
- ・試験中は、すべて監督官の指示に従うこと。
- ・本研究科で実施する試験の答案・制作作品等は返却しない。また、本研究科から交付した問題用紙等も一切持ち帰らないこと。
- ・受験者は指定された場所以外の建物や教室等には一切立ち入らないこと。
- ・試験会場は天候等によっては、環境の維持が難しい場合がある。また、試験によっては待機時間等が長くなる場合もある。温度に対しては個人差があるため、各自で調整できる服装で来ること。
- ・試験会場は禁煙のため、喫煙は許可された場所のみで行うこと。
- ・入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない者は、他の受験者に感染させる恐れがあるため、他の受験者と同室では受験できない。係員に申し出て指示を受けること。

4-2 入学試験会場

東京藝術大学大学院映像研究科 横浜校地 馬車道校舎

○所在地：横浜市中区本町 4-44

○最寄駅：みなとみらい線（横浜高速鉄道）馬車道駅下車5番又は7番出口すぐ

○電話：050-5525-2675 又は 045-650-6201

4-3 合格者発表

4-3-1 第1次試験合格者発表日時及び発表場所

2019年1月25日（金）

14:00～（横浜校地馬車道校舎1階通用口掲示板）

15:00頃（「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>）」）

4-3-2 最終合格者発表日時及び発表場所

2019年3月1日（金）

13:00～（横浜校地馬車道校舎1階通用口掲示板）

14:00頃（「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/schedule-results/fnm/>）」）

4-3-3 最終合格者への入学手続書類の郵送

- ・ 郵送日：2019年3月4日（月）
- ・ 最終合格者が出願時提出した「入学手続書類送付用宛名ラベル」を使用して郵送する。
- ・ 「入学手続書類」を直接受け取る場合は、2019年3月1日（金）17:00までに受験票持参のうえ大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）に来ること。代理人が受け取る場合は、受験票及び最終合格者が書いた委任状（様式任意）を持参すること。

4-3-4 合格者発表に関する注意事項

電話、メール等による合否の照会には一切応じない。

5 入学手続等

5-1 入学手続

5-1-1 手続日時

- ・「入学手続書類」の郵送により入学手続をする場合

- 手続期日：2019年3月11日（月）必着

- 郵送先：東京藝術大学大学院映像研究科教務係（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）

- ・「入学手続書類」の持参により入学手続をする場合

- 手続日時：2019年3月11日（月）10：00～12：00，14：00～17：00

- 持参先：東京藝術大学大学院映像研究科教務係（横浜校地馬車道校舎1階）
（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）

5-1-2 入学料等の支払い

5-1-2-1 入学料

- ・金額：338,400円（予定額）

- ・2019年3月に本学大学院映像研究科（修士課程）を修了する者は、入学料の支払いは不要。

- ・入学手続完了者が2019年3月29日までに入学辞退を申し出た場合でも、入学料は返還しない。

- ・入学料については、免除及び徴収猶予制度がある。

- ・国費外国人留学生は、入学料の支払いは不要。

5-1-2-2 学生教育研究災害傷害保険及び賠償責任保険料（3年分）

金額：3,620円

5-1-2-3 授業料（前期分）

- ・金額：267,900円（年額535,800円）〔予定額〕

- ・入学手続時に提出された預金口座振替依頼書に基づき、口座振替による支払いとなる。

- ・年額を半期ごとに支払う。（5月下旬と11月下旬）

- ・在学中に授業料改定が行われた場合、改訂時から新授業料が適用される。

- ・授業料については、免除及び徴収猶予制度がある。

- ・国費外国人留学生は、授業料の支払いは不要。

5-1-2-4 実習費等

入学手続きの際、研究室より別途案内する。

5-2 最終合格した外国人留学生への注意事項

外国人留学生は、自己の責任で、日本への入国資格及び査証申請を行うこと。また、外国人留学生が、日本国内において在留資格の変更を希望する場合は、3ヶ月以上滞在可能な入国資格をもって来日すること。

5-3 入学試験情報の開示請求

大学院映像研究科（博士後期課程）入学試験の個人成績を受験者本人の申し出に限り開示する。申し込み方法は次のとおり。

・申し込み方法

○本学入学者が申し込む場合

「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>）」に掲載されている「入学試験個人成績開示願」の下線部全てを受験者本人が記入のうえ、受験票、返信用封筒（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの）とともに、大学院映像研究科教務係窓口へ提出すること。締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送する。

○本学入学者以外の受験者が申し込む場合

郵便で請求すること。

「入試情報サイト（<http://admissions.geidai.ac.jp/postgraduate/youshiki1/>）」に掲載されている「入学試験個人成績開示願」の下線部全てを受験者本人が記入のうえ、受験票、返信用封筒（長形3号【12cm×23.5cm】封筒に本人の住所、氏名、郵便番号を記入し、切手392円分を貼り付けたもの）とともに、大学院映像研究科教務係（〒231-0005 横浜市中区本町4-44）宛に「簡易書留郵便」で送付すること。締め切り後、2週間程で「簡易書留郵便」により返送する。

・受付期間

○本学入学者

2019年5月7日（火）～2019年5月13日（月）の事務室開室時間

○本学入学者以外の受験者

2019年5月7日（火）～2019年5月13日（月）の消印有効

・開示内容

○2019年度入学試験個人成績を開示する。

○個人成績を得点又は段階評価により開示する。順位は開示しない。

5-4 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜試験を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほかに、次のとおり。

・利用目的

- 合格者の住所・氏名等の個人情報を入学手続に係わる業務で使用する。
- 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学後の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で使用する。
- 入学手続者の住所・氏名等の個人情報を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用する。
- 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で使用する。
- 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を個人で特定できない形で統計処理等の付随する業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用する。

・第三者への個人情報の提供について

本学が取得した個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく、他の目的で利用又は第三者へ提供することはない。

ただし、上記「利用目的」各号の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合、必要最低限の情報を提供することがある。

5-5 大学院映像研究科（博士後期課程）入試説明会の実施について

2019年度受験及び入学希望者を対象に次のとおり説明会を実施する。

- ・ **日時**：2018年10月20日（土）13：00～14：00（受付開始12：30）
- ・ **会場**：東京藝術大学横浜校地馬車道校舎（横浜市中区本町4-44）

<http://www.geidai.ac.jp/access/yokohama>

・注意事項

- 入場の際して事前申込みは必要ない。
- 開始時刻に遅れないこと。
- 入学試験の公平性・公正性に関わること、教員個人に関することなどの質問には答えられない。
また、時間の都合上、質問の全てに答えられるわけではないことをあらかじめ承知しておくこと。
- 指定された場所以外は一切立ち入らないこと。
- 2020年度以降の受験及び入学希望者も入場できる。

・問い合わせ先

東京藝術大学大学院映像研究科教務係

電話：050-5525-2675 又は 045-650-6201

2019 年度

東京藝術大学

大学院映像研究科（博士後期課程）

映像メディア学専攻

学生募集要項

2018 年 8 月発行